

# 図画工作科学学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校  
教諭 〇〇 〇〇

- 1 日時 平成24年12月〇日 (〇)
- 2 学年・組 第5学年〇組
- 3 単元名 ふしぎな絵
- 4 本時の目標
  - 作品から自分の気づきをもち、友達と交流する中で、ふしぎに見える表現の面白さや理由を表すことができる。
- 5 学習展開

学習活動	指導上の留意点	評価基準
1 作品を見て、絵のふしぎさを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「何が見える」と問いかけ、多様な見方を促し、作品のふしぎさに目を向けるようにする。</li> <li>・鑑賞活動への意欲をもてるようにする。</li> </ul>	<p><b>【ICTの活用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を大きく提示し、焦点化を図る。</li> <li>○ 実物投影機</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           なにかふしぎ！絵にかくされた秘密をさぐり、作品の面白さを考えよう。         </div>		
2 教科書の絵を見せ、ふしぎに見える理由を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個人で考える。</li> <li>○ ペアで考える。</li> <li>○ 全体で交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふしぎに見える理由を自分なりに考え、ワークシートに書いたり、友達と話し合ったりすることで表現の面白さについての理解を深める。</li> </ul>	<p><b>【ICTの活用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートの書き方についての例を示し、理解を促す。</li> <li>○ 実物投影機</li> </ul>
3 作品を見せ、表現の工夫やふしぎを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個人で考える。</li> <li>○ グループで交流する。</li> <li>○ 全体で交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に鑑賞できる環境を整える。</li> <li>・観察の視点を焦点化するために、[共通事項]を使って表現するよう伝える。</li> </ul>	<p>A 交流の中で、新たなふしぎを発見し、感じたことや思ったことを[共通事項]を使って表現できている。</p> <p>B ふしぎに見える絵の面白さを味わい、感じたことや思ったことを[共通事項]を使って表現できている。</p>
4 学習の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を振り返り、鑑賞の楽しさを学級で共有する。</li> </ul>	<p><b>【ICTの活用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体交流の場で、着目した部分を焦点化する。</li> <li>○ 実物投影機</li> </ul>

- 6 ICT活用の効果
  - 作品を大きく提示し、焦点化することで、作品のふしぎさに目が向くようにする。
  - ワークシートを大きく映し、書き方についての例示をすることで理解を促す。
  - 作品の着目した部分を焦点化できるように大きく提示し、共有化を図る。